

Kochi City Scenery Design Award

高知市都市美デザイン賞受賞作品

第23回（2007年）

—全体講評—

今年是一般建築部門8件、住宅建築部門15件、街並み・まちづくり部門1件、合計24件の応募があった。応募数は昨年度より増加し、特に住宅建築部門の増加が目立った。

入賞は一般建築部門1件、住宅建築部門2件であった。街並み・まちづくり部門は該当がなく、今回も特賞は該当なしであった。

住宅建築部門の応募作品の中に増改築の3件が含まれており、今後、この部門でのリフォームや増築作品の増加が望まれるところである。こういった伝統的な高知の民家の再生・継承と地域特性を生かした住宅のあり方が都市美に寄与するものと思われる。

一般建築部門・住宅建築部門の入賞作品は豊かな植栽で周辺をうるおい、まちなみに配慮するなど、いずれも周辺環境・まちなみとの調和とうるおい、また活気を与えている。デザインや建築全体の完成度とともに、都市美デザイン賞としてふさわしいものである。

今年には住宅建築部門が質量共に充実しており、入賞をのがしたものの評価された作品は、地域特性への配慮と、優れたデザイン力で都市美を創出している作品が目立った。

一般建築部門 入賞

アスパルこうち

栈橋通



- 建築主： 高知市
- 設計者： 株式会社ASA設計事務所
(かぶしきがいしゃあさせつけいじむしょ)
- 施工者： 宮崎・協連特定建設工事協同企業体
(みやざき・きょうれんとくていけいけんせつこうじきょうどうきぎょうたい)
サンコウ建設工業 株式会社
(さんこうけんせつこうじょう かぶしきがいしゃ)

教育研究と青少年の活動のための公共建築である。ボリュームのある建築であるが、外壁の曲線や色彩・材質などの工夫によって圧迫感を与えず、柔らかみを感じさせる建築機能にふさわしい建物である。玄関まわりもユニバーサルデザインであり、多くの利用者にとって使いやすい建築物であると思われる。また、北側に建物と一体化したデザインの駐輪場が、丁寧に造られている。

また、周辺の植栽も豊かで、地域のまちなみにうるおいを与え、市民によく利用され、まちに活気を与える建築である。

時を紡ぐ家(ときをつむぐいえ)

上町



- 設計者: 有限会社西森啓史建築研究所
(ゆうげんがいしゃ にしもりけいしけんちくけんきゅうしよ)
- 施工者: 有限会社高村建設
(ゆうげんがいしゃたかむらけんせつ)

築100年の旧家をリフォームした、まさに「時を紡ぐ家」である。道路に面した2階の黒い漆喰壁と大きな格子窓を保存・修復し、1階と2階が調和するように格子窓と玄関戸を改修し、東・南面は白漆喰壁・木・コンクリートなどの材料で増築している。マンションが増加している中心部において、かつてのこの地区のまちなみを彷彿とさせる意匠と、水切り瓦をつけるなど高知の伝統的な住宅を再生し、現代の都市美に貢献している建築物である。

Y邸



- 設計者: 柳生武暉建築設計アトリエ
(やぎゅう たけきけんちくせつけい)
- 施工者: 宮崎工務店
(みやざきこうむてん)

平家のシンプルな住宅であるが、寄せ棟・本瓦葺きの屋根は周辺に落ち着きと静けさのたたずまいを与え、存在感のある住宅である。
コンクリートの塀が玄関アプローチを構成しているが、低い棟と樹木によって圧迫感や閉鎖性を感じさせず、程よいプライバシーと内外のつながりを感じさせる。
また、前面2カ所の駐車場と住宅の間に多くの樹木を配し、まちなみに潤いを与えている。
日本西南地域の気候・風土に適した住宅の原型を彷彿とさせる高知の地域性にマッチした都市美を形成する住宅である。